

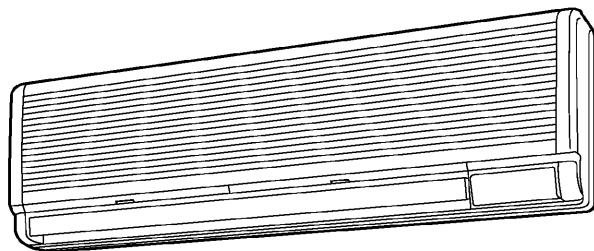


取扱説明書

ダイキンエアコン
スカイエア

《セパレート形》

壁 掛 形



室内ユニット

FAYJ40L(HV)(HT) FAYJ63L(H)
FAYJ45L(HV)(HT) FAYJ71L
FAYJ50L(HV)(HT) FAYJ80L(H)
FAYJ56L(HV)(HT) FAYJ112L(H)

新冷媒シリーズ(R407C)

FAYP40B(HV)(HT) FAYP63B(H)
FAYP45B(HV)(HT) FAYP71B
FAYP50B(HV)(HT) FAYP80B(H)
FAYP56B(HV)(HT) FAYP112B(H)

FAYP112G

- このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご使用の前に

安全について

必ず守ってください 1

ご使用前に

必ずお読みください 4

各部の名前と働き 5

リモコンの名前と働き 6

ご使用の前に

運転について

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた 8

マイコンドライ運転のしかた 10

風向調節のしかた 12

タイマー運転のしかた 14

複数台同時運転の場合 16

上手な使いかた 17

お手入れについて

お手入れのしかた

日常のお手入れ 18

シーズン始め・終わりのお手入れ 19

知っておいてください

調子がおかしいときは 20

製品の種類と運転音 23

アフターサービスと保証について 24

お客様ご相談窓口 裏表紙

必ず守ってください

安全について

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

△警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
△注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。

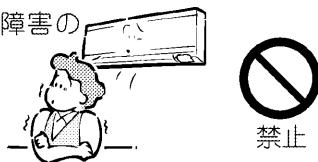
	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水でぬらさないでください。		

- お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

⚠ 警告 使用上の注意事項

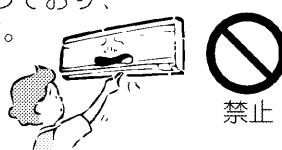
●長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。



●運転中、吸入口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。



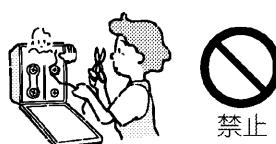
●異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



●正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると故障や火災の原因になります。



●分解や改造・修理をしない

水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



●冷媒が漏れたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



ご使用の前に

⚠ 注意 使用上の注意事項

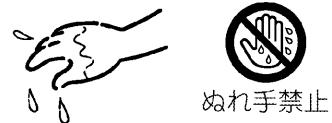
●ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・
美術品の保存など
特殊用途には
使用しないでください。
品質低下の原因に
なることがあります。



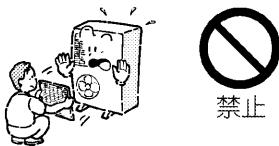
●ぬれた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



●室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが露出し、けがの原因に
なることがあります。



●ほかの燃焼器具と併用の際は、 こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因に
なることがあります。



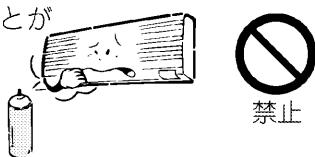
●長期間使用で据付台などが 傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置すると
ユニットの落下・転倒に
つながり、けがの原因に
なることがあります。



●可燃性スプレーを近くに置いたり 吹き付けたりしない

発火の原因になることが
あります。



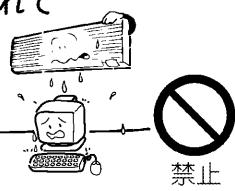
●清掃時は必ず運転を停止し、 電源を切る

感電やけがの原因になることがあります。



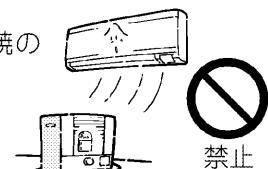
●室内ユニットの下にぬれて 困るものは置かない

湿度が80%以上の場合や
ドレン出口が詰まっている、
またエアフィルターが
汚れている場合には、
露が落ちることがあります。



●エアコンの風が直接当たるところで 燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の
原因になることがあります。



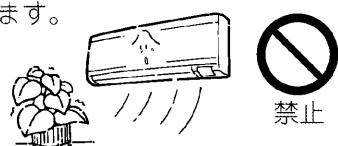
●室外ユニットの上に乗ったり 物を載せたりしない

落下・転倒などにより、
けがの原因になることがあります。



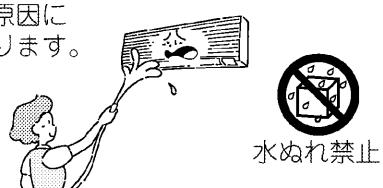
●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因に
なることがあります。



●エアコンを水洗いしない

感電や火災の原因に
なることがあります。



⚠ 警告 据付上の注意事項

●据付工事は、自分でしない

ご自分で工事をされ、不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒漏れ対策は、お買上げの販売店にご相談ください

小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えないように対策する必要があります。
万一冷媒が漏れて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。



ご使用の前に

⚠ 注意 据付上の注意事項

●可燃性ガスの漏れる恐れのあるところへは設置しない

万ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

●漏電しや断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。



●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



●ドレン配管は確実に排水するよう施工する

不確実な場合は、水漏れなどの原因になることがあります。



据付場所について

●まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

●次のような場所では使用しないでください。

- a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
- b. 海浜地区など塩分の多いところ
- c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- d. 工場など電圧変動の多いところ
- e. 車両・船舶への搭載など
- f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- g. 電磁波を発生する機械のあるところ
- h. 酸、アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

●防雪対策されていますか？

詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。

お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

●次のような場所を選んでいますか？

- a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
- b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所

●室外ユニットの吹出口近くに障害物がありますか？

機能低下や運転音増大のもとになります。

●使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

ドレン配管の排水について

●ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？

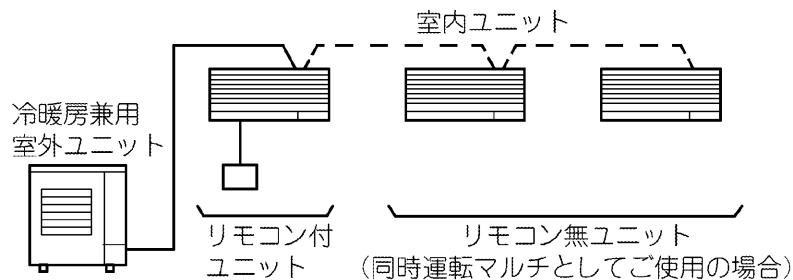
冷房運転時、屋外のドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水が漏れる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

必ずお読みください ご使用前に

本室内ユニットは、組合せのシステムにより次のタイプがあります。
どのタイプとして設置されているかお買上げの販売店に確認してから操作してください。

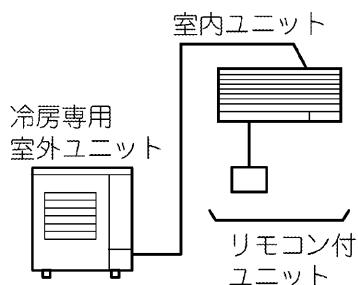
冷暖房兼用タイプとしてご使用の場合

- 冷房・暖房・自動・マイコンドライ・送風運転ができます。



冷房専用タイプとしてご使用の場合

- 冷房・マイコンドライ・送風運転ができます。

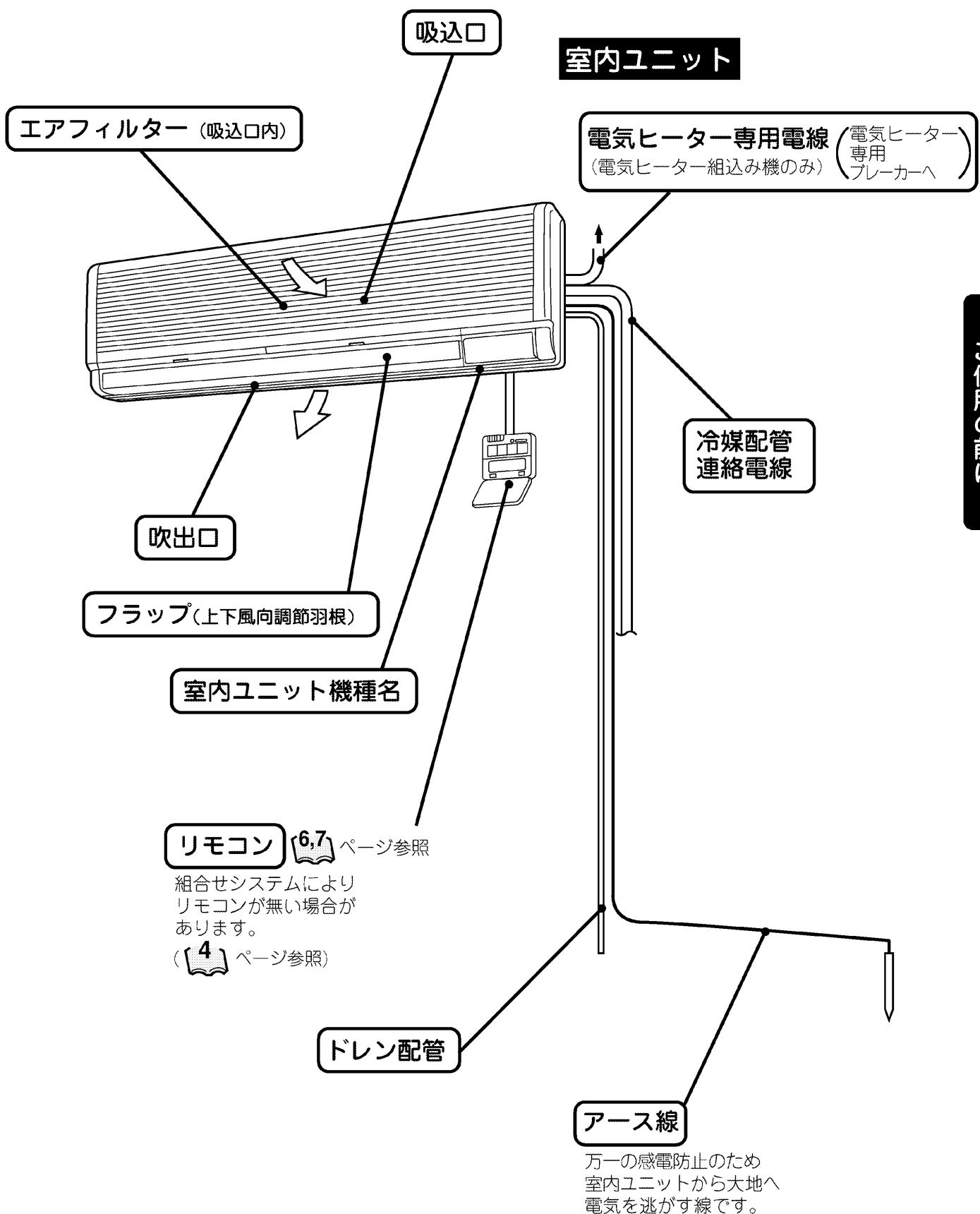


お願い

- 運転操作についてはリモコン付ユニットに付属の取扱説明書に従って操作してください。
また、ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書を
合わせてご覧ください。

各部の名前と働き

使用の前に



リモコンの名前と働き

- 室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」表示が表示されます。機能(ボタン)の詳しい内容については、お買上げの販売店に確認してください。
- リモコンには表示・操作部の違いにより、BRC1C1, BRC1C2の2種類あります。室外ユニットの種類により組み合わせるリモコンが異なります。(本文の説明はBRC1C2で記載しています。) お使いのリモコンの種類を確認の上、操作してください。

風向/風向スイング表示

12 ページ参照

エコ風量表示

8,9 ページ参照

エコ風量表示はBRC1C1にはありません。

運転モード表示

運転中の状態を表示します。

- 冷房専用タイプの場合「自動」「暖房」はありません。

リモコンサーモ部

リモコン付近の室温を感知します。

換気清浄表示

全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に表示します。

入/切タイマー時間表示

タイマー時間を表示します。

点検/試運転表示

点検/試運転ボタン(サービス用)を押すと、いずれか表示します。

- 通常は使用しないでください。

設定温度表示

設定温度を表示します。

お願い

- リモコン電線をひっばったり、ねじったりしないでください。故障の原因になることがあります。
- リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

運転/停止ボタン

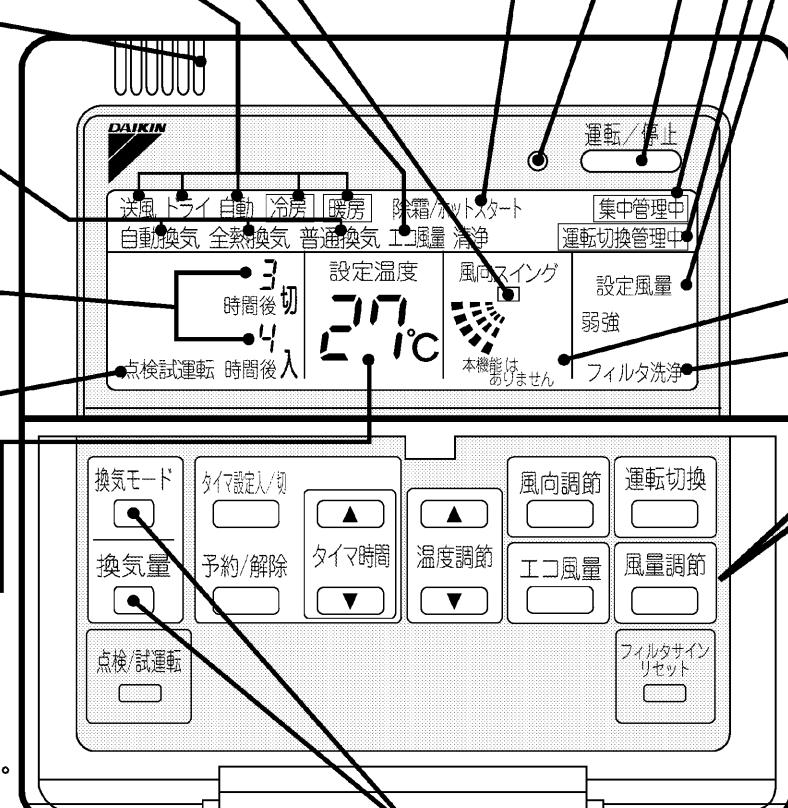
1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

運転ランプ(赤)

運転中、点灯します。

除霜/ホットスタート表示

9 ページ参照



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書を参照してください。

表示部

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。
実際の運転時とは異なります。)

集中管理中表示

集中制御時表示します。

運転切換管理中表示

この表示のあるリモコンは冷房・暖房・自動・ドライ運転の切換えができません。

風量表示

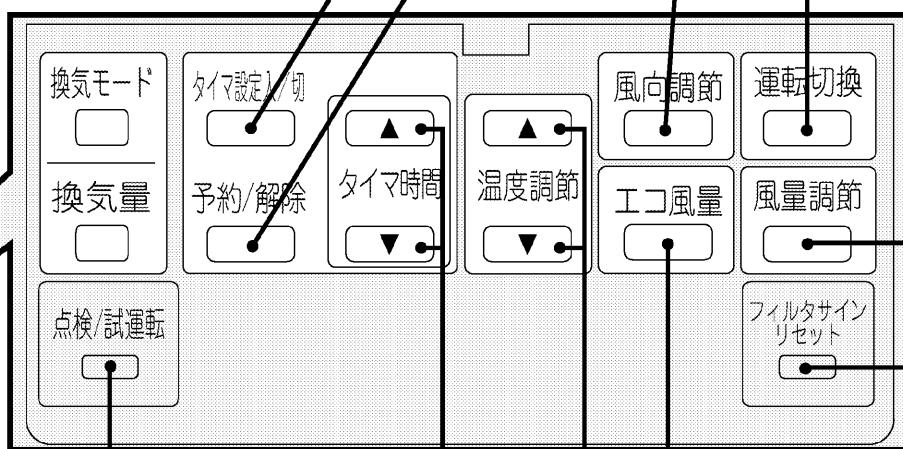
設定した風量を表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示が出ることがあります。
- 複数台同時運転の場合
「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットに装備されていないときに限り表示されます。
1台でも機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルター洗浄時期表示

18 ページ参照

**点検/試運転ボタン(サービス用)**

- 点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマー時間ボタン

タイマー時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。

タイマー設定入/切ボタン

14,15 ページ参照

予約/解除ボタン

14,15 ページ参照

風向調節ボタン

12,13 ページ参照

風量調節ボタン

このボタンを押すごとに「強」「弱」の2段階の調節ができます。

運転切換ボタン

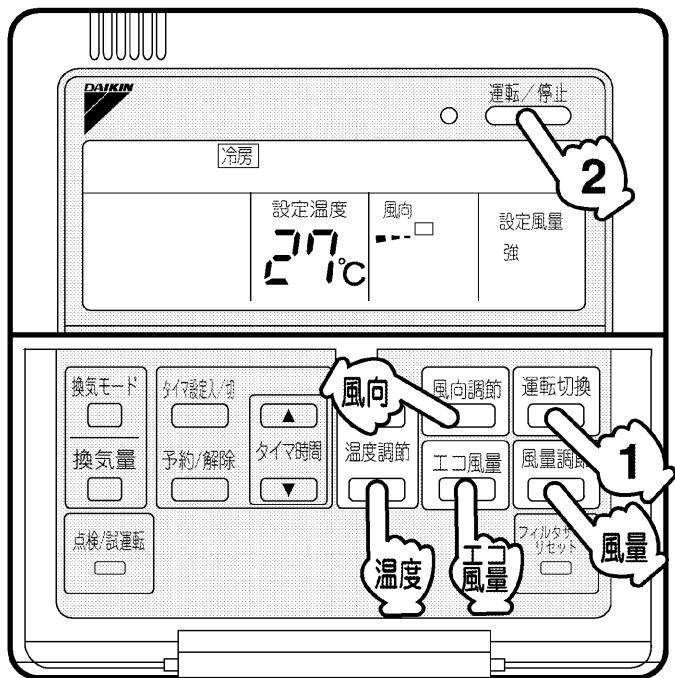
運転モードを切り換えるときに押します。

(上の図はふたを開けた状態を)
示しています。

操作部

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた



- 上の表示は冷房運転の場合です。

準備

●機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
シーズン中は電源を切らないでください。
始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「自動」「送風」のうちご希望の運転に切り替えます。

2

運転/停止を押します。
運転ランプが点灯し、運転を開始します。

運転の内容と働き

冷房

おすすめ設定温度は、26~28℃です。

自動(冷暖自動)

- 運転中、ある室内温度を境に自動的に
冷房運転 ⇔ 暖房運転が切り換わります。
- 設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると
自動的に設定温度も変更します。
(室温を一定に保つ運転ではありません。)

「自動冷房」→「自動暖房」時は5℃設定温度が下がります。
「自動暖房」→「自動冷房」時は5℃設定温度が上がります。

暖房

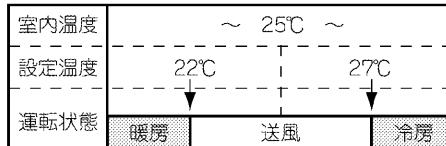
おすすめ設定温度は、18~23℃です。

送風

室内の空気を循環させます。

例

「自動冷房」で27℃にセットされた状態から、
室内温度が下がり25℃以下になると「自動暖房」に
切り換わります。
その時、設定温度は22℃に変更され、さらに
室内温度が下がり22℃以下になったところで
暖房運転が始まります。
暖房→冷房の時も同様になります。



室外ユニットがインバーター機の場合には、「自動」運転にすると設定温度に対して体感温度の補正を行って、年間を通じて快適さを保ちながらさらに省エネ運転ができます。

エコ風量

室内ユニットの風量を自動的に制御することで、圧縮機をセーブ運転し省エネになります。
(マイコンドライ運転の場合は、この設定はできません)

温度・風量・エコ風量・風向の設定

温度

温度調節を押します。
「▲」を押すごとに1°Cずつ上がります。
「▼」を押すごとに1°Cずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

風量

風量調節を押します。
押すごとに「強」「弱」と表示が
切り換わります。

- 機械保護のため、マイコンにより風量を
コントロールすることがあります。
- 室温に応じて、自動的に風量を変更するこ
があります。
また、ファンが停止する場合もありますが、
異常ではありません。
- 風量の切換えは、マイコンによりコントロール
しています。
切換完了までに時間がかかる場合がありますが、
異常ではありません。

エコ風量

エコ風量を押します。
「エコ風量」表示が点灯し、
エコ風量運転を開始します。
解除するときは、もう一度エコ風量
を押すか、風量調節を押します。
「エコ風量」表示が消灯します。

- 送風運転の場合は設定できません。

使用条件

下記以外の条件で運転すると安全装置が働き、
運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合が
あります。

区分	シリーズ名	室内温度	室内湿度	設定可能範囲
冷房	冷暖房兼用タイプ	21~32°C	80%以下	20~35°C
	冷房専用タイプ			
暖房	冷暖房兼用タイプ	15~27°C	—	15~30°C
自動	冷暖房兼用タイプ	—	—	15~35°C

風向

風向調節を押します。
 12,13 ページ参照

停止

もう一度運転/停止を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

お願い

- 運転停止後、約1分間送風運転するこ
があります。
- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。
必ず5分以上待ってください。
水漏れや故障の原因になることがあります。

運転について

暖房運転の特性

運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

暖房運転時に暖房効果の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転を行います。

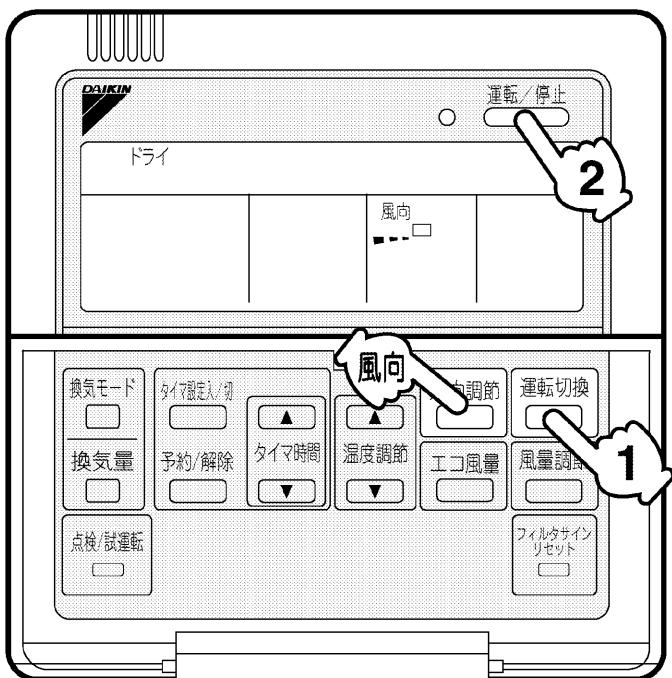
除霜運転

- 室外ユニットに霜が付くと暖房効果が下がるので自動的に除霜運転に
切り換わります。
- 温風が止まり、リモコンに「除霜/ホットスタート」と表示します。
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。

外気温度と暖房能力 について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。
このような場合は他の暖房器具と併用してお使いください。
(燃焼器具と併用の際は、こまめに換気してください。)
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、
しばらく時間がかかります。
エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動的に
微風運転になります。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーチュレータ(室内循環用ファン)
のご使用をおすすめします。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

マイコンドライ運転のしかた



準備

●機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
シーズン中は電源を切らないでください。
始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「ドライ」に切り替えます。

2

運転/停止を押します。
運転ランプが点灯し、運転を開始します。

運転の内容と働き

マイコンドライ

室温をできるだけ下げないで湿気をとります。
マイコンの働きで、温度と風量を自動的に設定し、「運転」と「停止」を繰り返します。



風向を変えたいときは

風向

風向調節を押します。

12,13 ページ参照

停止

もう1度運転/停止を押します。

運転ランプが消灯し、運転を停止します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。
必ず5分以上待ってください。
水漏れや故障の原因になることがあります。

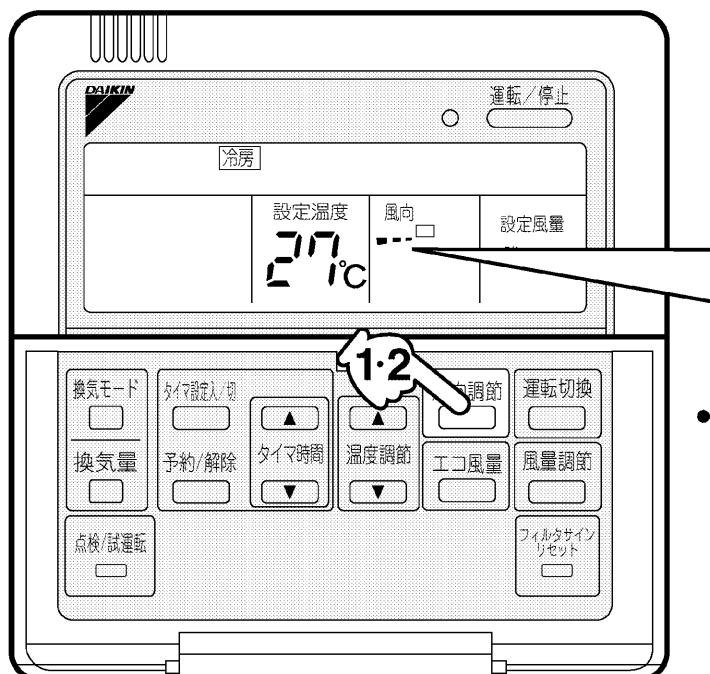
マイコンドライ運転の特性

マイコンドライ運転について

- 温度と風量はマイコンがコントロールするので、
リモコンでの設定はできません。
- マイコンドライで運転開始したときの温度になるよう、
マイコンがコントロールします。
- 室温が20°C以下のときは運転しません。

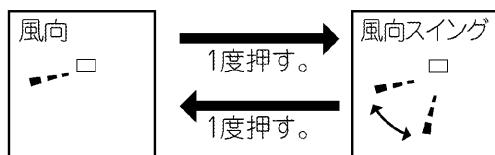
風向調節のしかた

A 上下風向角度の調節のしかた



風向調節を押します。

- 1度押すごとに図のように表示が変わります。



- 「風向」に表示が変わります。

- 「風向スイング」に表示が変わります。

- 冷房または、マイコンドライ運転時にフラップ位置



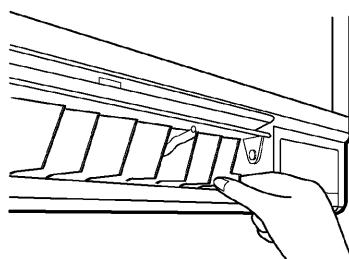
風向がかわることがあります。
吹出口から露が落ちるのを防止するためです。

B 左右風向角度の調節のしかた

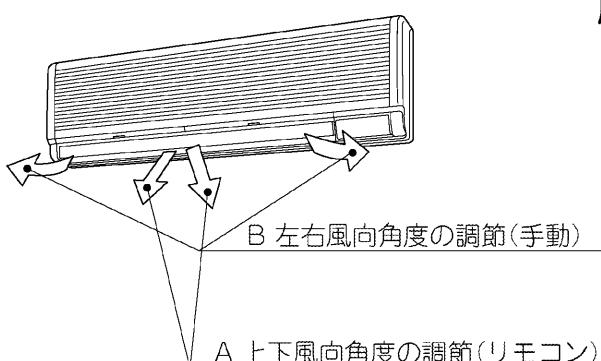
お部屋の状態や好みに合わせて、
風向調節羽根のツマミを持って
左右に調節してください。

お願い

- 調節できる位置でいったん風向スイングを停止させてから行ってください。
風向スイング中に調節すると、手があたることがあります。



運転の内容と働き

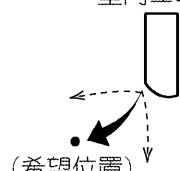


風向調節には次の2通りがあります。

風 向

10°～70°の間で5段階に
風向を固定することができます。

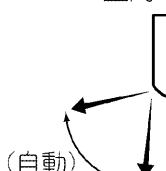
室内ユニット



室内ユニット

風向スイング

機械が自動的に風向を
上下させます。



風向を自動的に動かしたいときは

1

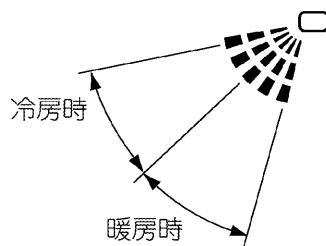
風向調節を押し、表示を
「風向スイング」に切り替えます。
「...□」の表示が自動的に動きます。

風向を固定させたいときは

2

「...□」の表示がご希望の位置にきた
ときに、風向調節を押します。
風向が固定されます。

おすすめフラップ位置



風向を固定させるときは上記位置で
使用されることをおすすめします。

運転について

左右風向調節

手動により、左右方向の
ご希望の位置に風向を
固定させることができます。

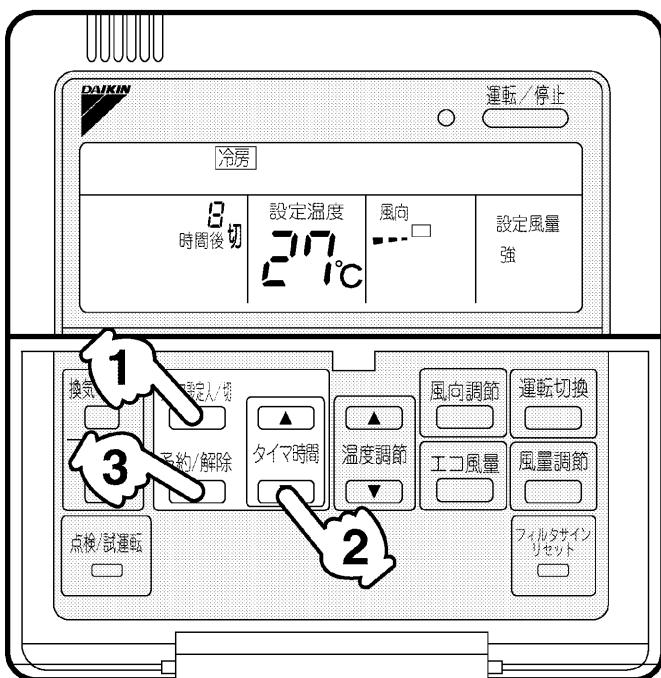
上下風向羽根の動きについて

下記の運転状態のときはマイコンが風向をコントロールするので、
リモコンの表示とは異なる場合があります。

運転モード	冷房の場合	暖房の場合
運転状態	<ul style="list-style-type: none">● 設定温度より室温が低いとき● 下吹出しの状態で連続運転した場合	<ul style="list-style-type: none">● 設定温度より室温が高いとき● 除霜運転時

運転モードは、自動の場合も含みます。

タイマー運転のしかた



- 上の表示は「8時間後切」の場合です。

1

タイマー設定入/切を押し、「時間後切」か「時間後入」

を選びます。
押すごとに表示が、

「表示なし」→
「時間後切」→「時間後入」
と切り換わります。
「時間後切」または「時間後入」が
点滅します。

2

タイマー時間を押し、時間を設定

します。
「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。
「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

- 最大72時間先まで設定できます。

3

予約/解除を押します。

これで予約完了です。
「時間後入」か「時間後切」が点滅から
点灯に変わります。

- 予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマー運転を取り消したいときは

取り
消し

もう一度予約/解除を押します。
表示が消えます。

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後
停止させたいときは

時間後 **切**

例

時間を「8」にあわせると



「8時間後切」と表示されます。
予約完了から8時間後に運転を停止します。
運転停止後予約は解除されます。

ご希望の時間経過後運転
を開始させたいときは

時間後 **入**

例

時間を「8」にあわせると



「8時間後入」と表示されます。
予約完了から8時間後に運転を開始します。
運転開始後予約は解除されます。

「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

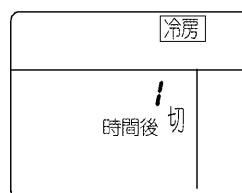
- 下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓
「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① タイマー設定入/切を押し、「時間後切」を選びます。
（「時間後切」が点滅します。）
- ② タイマー時間を押し、時間を「3」に設定します。
- ③ 予約/解除を押します。
「3時間後切」が設定されます。
（「3時間後切」が点灯に変わります。）
- ④ 次にタイマー設定入/切を押し、「時間後入」を選びます。
（「時間後入」が点滅します。）
- ⑤ タイマー時間を押し、時間を「4」に設定します。
- ⑥ 予約/解除を押します。
「4時間後入」が設定されます。
（「4時間後入」が点灯に変わります。）
これで同時予約完了です。

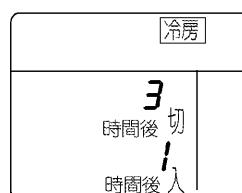
①



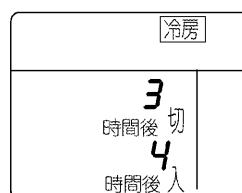
②



④

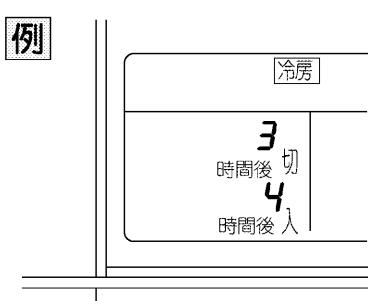


⑤



「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

- 予約完了したときから同時に残り時間をカウントします。

例

- 「3時間後切」「4時間後入」予約すると



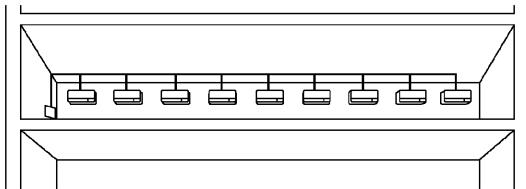
- 3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から運転を開始します。
運転開始後予約は解除されます。

複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

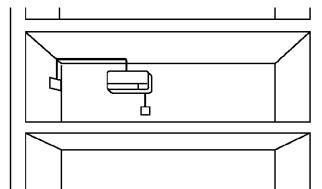
1つのリモコンでグループ制御

- 1つのリモコンで最大16台まで運転、操作できます。
- すべての室内ユニットが同じ設定となります。



2リモコン制御

- 2つのリモコンで1台の室内ユニット（グループ制御の場合は1グループ）を運転操作できます。



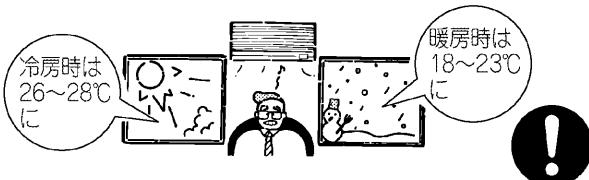
お願い

- グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

上手な使いかた

●冷やしすぎ、暖めすぎに注意してください

電気のムダ使いになります。



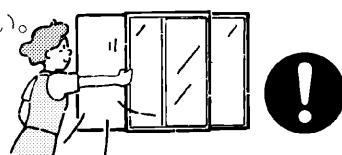
●冷房中は直射日光を入れない

窓にはカーテンやブラインドをつけてください。



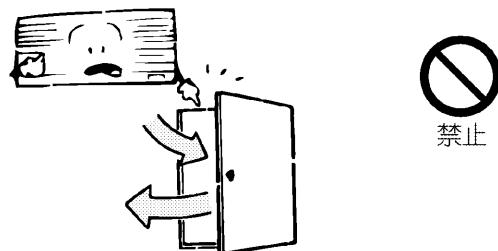
●ときどき換気を

長時間ご使用時は
気を付けてください。



●ドアや窓を開けたままにしない

運転効率が悪くなります。



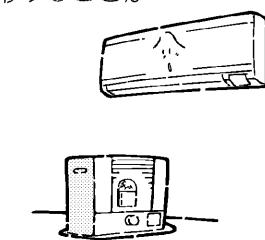
●テレビ・ラジオ・ステレオなどは 室内ユニットやリモコンから 1m以上離す

映像が乱れたり、雑音が入る
ことがあります。



●室内ユニットの真下で ほかの暖房器具を使わない

熱により変形することが
あります。



●長時間使用しないときは電源を切る

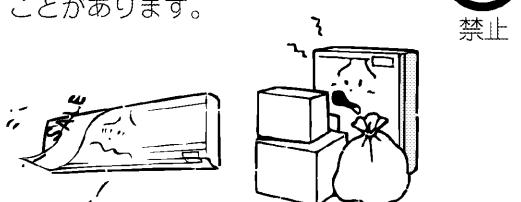
電源が入っていると、数ワット～数十ワットの
電力(※)を消費するためです。

ただし、機械保護のため、
再運転するときは必ず
6時間以上前に電源を
入れてください。



●吹出口・吸入口の近くにものを置かない

能力が低下、または
運転が停止する
ことがあります。



※停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。

運転について

お手入れのしかた

⚠ 注意

- 清掃時は必ず運転を停止し
電源を切る

感電やけがの原因に
なることがあります。



- エアコンを水洗いしない
感電や火災の原因に
なることがあります。



- 足場に気をつける

高所作業となりますので
注意してください。



日常のお手入れ

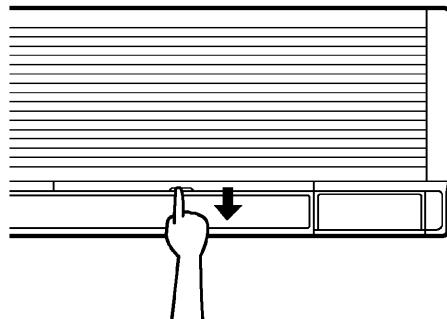
エアフィルターの清掃のしかた

リモコンに「フィルター洗浄」が
表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は
清掃のひん度を多くしてください。
(2週間に1度が目安です。)

1. エアフィルターを取り出します。

エアフィルターの中央にあるとつてを、
矢印の方向に引いてください。



お願
い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないで
ください。
故障の原因になることがあります。

2. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで
清掃してください。

汚れがひどい場合、
柔らかいブラシや
中性洗剤を使って
洗ってください。



- 50°C以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。
燃える原因になります。

3. エアフィルターを取り付けます。

清掃がすみましたら必ず元どおりに
エアフィルターを入れてください。

4. リモコンのフィルターサイン リセットを押します。

「フィルター洗浄」が消えます。
※フィルターサインが表示がされるまでの
時間の設定変更については、
お買上げの販売店へ依頼してください。

吹出口・外装の清掃のしかた

- 柔らかい布でからふきしてください。
- 汚れがとれないときは水か中性洗剤を含ませてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50°C以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは  ページ参照

電源を入れてください。

- 電源が入れば、リモコン表示部の文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。始動を円滑にするためです。)

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- 送風運転のしかたは  ページ参照

電源を切ってください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源を切ってください。
- 電源が切れたら、リモコン表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは  ページ参照

お手入れについて

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

症状	原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき
	リモコンに[集中管理中]が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき
	電源を入れた直後
	室外ユニットが停止
ときどき止まる	リモコンに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する
冷房・暖房・自動・ドライの切換えができない	リモコンに[運転切換管理中]と表示されているとき
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない
風向が設定どおりにならない	リモコン表示と風向が異なる 風向スイングができない
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)
	除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音
	冷房時や除霜時の「シャー」というかすかな連續音
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シャー」という音
	運転中や停止後の「シャー」というかすかな連續音
	運転中と運転停止後の「ビシビン」というキシミ音
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

※2 ドレン排出装置…冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

次の場合は、故障ではありません。

症状	原因
ニオイが出る	運転中 部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。
リモコンに[88]と液晶表示が出る	電源を入れた直後 リモコンが正常であることを確認しているためです。 一時的に表示するだけです。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	ヒューズやブレーカーが切れていませんか？	ヒューズの交換、またはブレーカーを入れてください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
	設定温度は適正ですか？	 ページ参照
	設定風量が「弱」になっていませんか？	 ページ参照
	風の吹出し方向は適正ですか？	 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインドを。
	在室人員が多すぎませんか？	
	室内に熱源が多すぎませんか？	

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名（ ページ参照）をお知らせください。

知つておいてください

次の場合は販売店へご連絡ください。

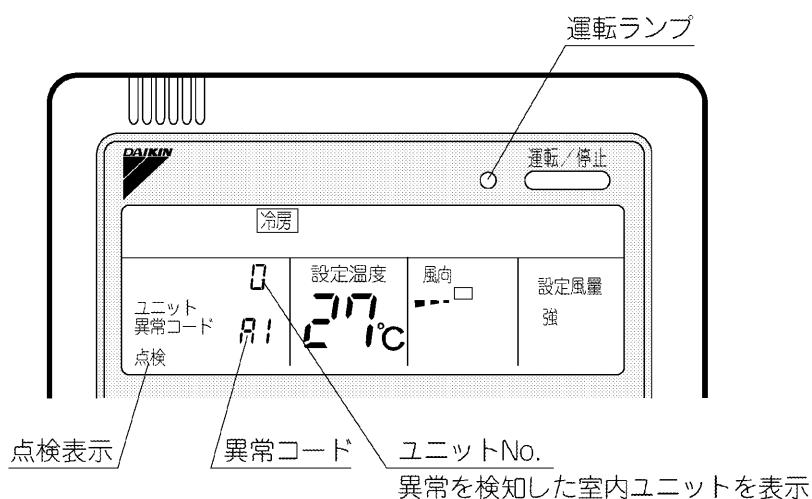
⚠ 警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ・ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源を切ってください。
エアコンから水が漏れる。	運転を停止してください。
リモコンの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	リモコンの表示内容を連絡してください。



製品の種類と運転音

機種		FAYJ 40L FAYJ 40LHV FAYJ 40LHT FAYP 40B FAYP 40BHV FAYP 40BHT	FAYJ 45L FAYJ 45LHV FAYJ 45LHT FAYP 45B FAYP 45BHV FAYP 45BHT	FAYJ 50L FAYJ 50LHV FAYJ 50LHT FAYP 50B FAYP 50BHV FAYP 50BHT	FAYJ 56L FAYJ 56LHV FAYJ 56LHT FAYP 56B FAYP 56BHV FAYP 56BHT
項目	機能	冷暖房兼用形			
種類	ユニット構成	分離形			
種類	凝縮器の冷却方式	空冷式			
種類	送風方式	直接吹出形			
種類	定格冷房能力(kW)	3.6/4.0 (3.6)	4.0/4.5 (4.0)	4.5/5.0 (4.5)	5.0/5.6 (5.0)
種類	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	4.5/5.0[5.6/6.1] (4.0)	4.5/5.0[5.6/6.1] (4.5)	5.0/5.6[6.4/7.1] (5.0)	5.6/6.3[7.0/7.7] (5.6)
種類	定格ヒートポンプ暖房低温能力(kW)	3.3/3.7[4.4/4.8] (3.9) (3.7)	3.3/3.7[4.4/4.8] (4.4) (4.1)	3.7/4.1[5.1/5.5] (4.9) (4.7)	4.1/4.6[5.5/6.0] (5.6) (5.3)
室内ユニット	冷房時	強 39 弱 33	強 39 弱 33	強 40 弱 35	強 41 弱 35
運転音(dB)	暖房時	強 40 弱 33	強 40 弱 33	強 41 弱 35	強 41 弱 35

機種		FAYJ 63L FAYJ 63LH FAYP 63B FAYP 63BH	FAYJ 71L FAYP 71B	FAYJ 80L FAYJ 80LH FAYP 80B FAYP 80BH	FAYJ 112L FAYJ 112LH FAYP 112B FAYP 112BH FAYP 112G
項目	機能	冷暖房兼用形			
種類	ユニット構成	分離形			
種類	凝縮器の冷却方式	空冷式			
種類	送風方式	直接吹出形			
種類	定格冷房能力(kW)	5.6/6.3 (5.6)	6.3/7.1 (6.3)	7.1/8.0 (7.1)	10.0/11.2 (10.0)
種類	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	6.3/7.1[8.4/9.2] (6.3)	7.1/8.0 (7.1)	8.0/9.0[10.1/11.1] (8.0)	11.2/12.5[13.3/14.6] (11.2)
種類	定格ヒートポンプ暖房低温能力(kW)	4.6/5.2[6.7/7.3] (6.2) (5.9)	5.2/6.0 (6.7)	6.0/6.7[8.1/8.8] (7.8) (7.4)	8.3/9.3[10.4/11.4] (10.4)
室内ユニット	冷房時	強 40 弱 36	強 41 弱 37	強 41 弱 37	強 45 弱 41
運転音(dB)	暖房時	強 41 弱 36	強 42 弱 37	強 42 弱 37	強 45 弱 41

- (注) ● 運転音はJISB8616(日本工業規格)における数値です。
 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
- /で示された数値は左が50Hz、右が60Hzです。その他は50Hz、60Hz共通です。
 - []内の数値は、室内ユニットがヒーター付機(ヒーターON時)の値を示します。
 - ()内の数値は、インバータータイプの室外ユニットと組合せた場合を示します。
 また上段は室外ユニットの電源が単相の場合、下段は3相の場合を示します。
 - 冷房専用タイプとしてご使用の場合、定格ヒートポンプ暖房標準・低温能力はありません。
 - この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

知つておいてください

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠ 警告 ⚠

● 分解や改造・修理をしない

水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

● 移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、
水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

● 冷媒が漏れたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常漏れることはございませんが、
万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触ると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認の上、運転してください。



禁止

● 修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 —— できるだけ詳しく
(リモコンの表示内容もお知らせください。)
 - ご住所、お名前、お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

● 無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

● 保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

● 点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

①ひんぱんな発停のない、通常のご使用状態であること。

(機種によりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。)

②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年と仮定しています。

(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
ベアリング		15,000時間	ドレンパン※		8年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
膨張弁		20,000時間			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、※印部品の定期的な点検が必要となります。
注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、発停ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。
詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサ		10年			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。
詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

●移設および廃棄などについて

- 転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。
いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

知つておいてください

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
全てのお問い合わせは【ダイキンコンタクトセンター】へご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター (お客様総合窓口)



0120-88-1081(全国共通フリーダイヤル)
FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881(FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。

(空調機の修理・メンテナンス・取扱い・機種選定・および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

(東京) 〒143-0015 東京都大田区大森西三丁目29-7 / (大阪) 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5-2

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

•SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌 SS 〒065-0016 札幌市東区北16条東19
仙台 SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南 SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
世田谷 SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
江東 SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
葛飾 SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
練馬 SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
多摩 SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4
千葉 SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
横浜 SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
厚木 SS 〒243-0032 厚木市恩名4-5-87
つくば SS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
宇都宮 SS 〒321-0962 宇都宮市今泉町1680
高崎 SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1
草加 SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
川越 SS 〒350-1115 川越市野田町2-2-1
松本 SS 〒390-0827 松本市出川3-10-24
新潟 SS 〒950-0941 新潟市女池4-17-33

北陸地区

北陸 SS 〒921-8062 金沢市新保3-59
富山 SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
福井 SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜 SS 〒500-8268 岐阜市西部菱野3-213-1
名古屋 SS 〒455-0006 名古屋市港区南十一番町4-3
安城 SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
津 SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
静岡 SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津 SS 〒525-0027 草津市野村1-1-6
京都 SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
堺 SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2
大阪 SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
阿倍野 SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
吹田 SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
枚方 SS 〒572-0077 枚方市点野5-22-10
神戸 SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
奈良 SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島 SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
岡山 SS 〒700-0976 岡山市辰巳20-110
米子 SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
福山 SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
徳島 SS 〒770-0873 徳島市東沖洲1-17
高松 SS 〒761-8071 高松市伏石町183-1
松山 SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1
高知 SS 〒780-0088 高知市北久保43-13

九州・沖縄地区

北九州 SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
福岡 SS 〒811-2207 福岡市博多区南1-10-1
鳥栖 SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
長崎 SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
熊本 SS 〒862-0911 熊本市健軍1-37-6
大分 SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
宮崎 SS 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701
鹿児島 SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
那霸 SS 〒901-0155 那霸市金城5-3-4

SS06 ① A

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

お客様メモ

ご購入店名 _____

TEL. _____

据付年月日 年 月 日

3P022526-3U M98A023G (0801) HT